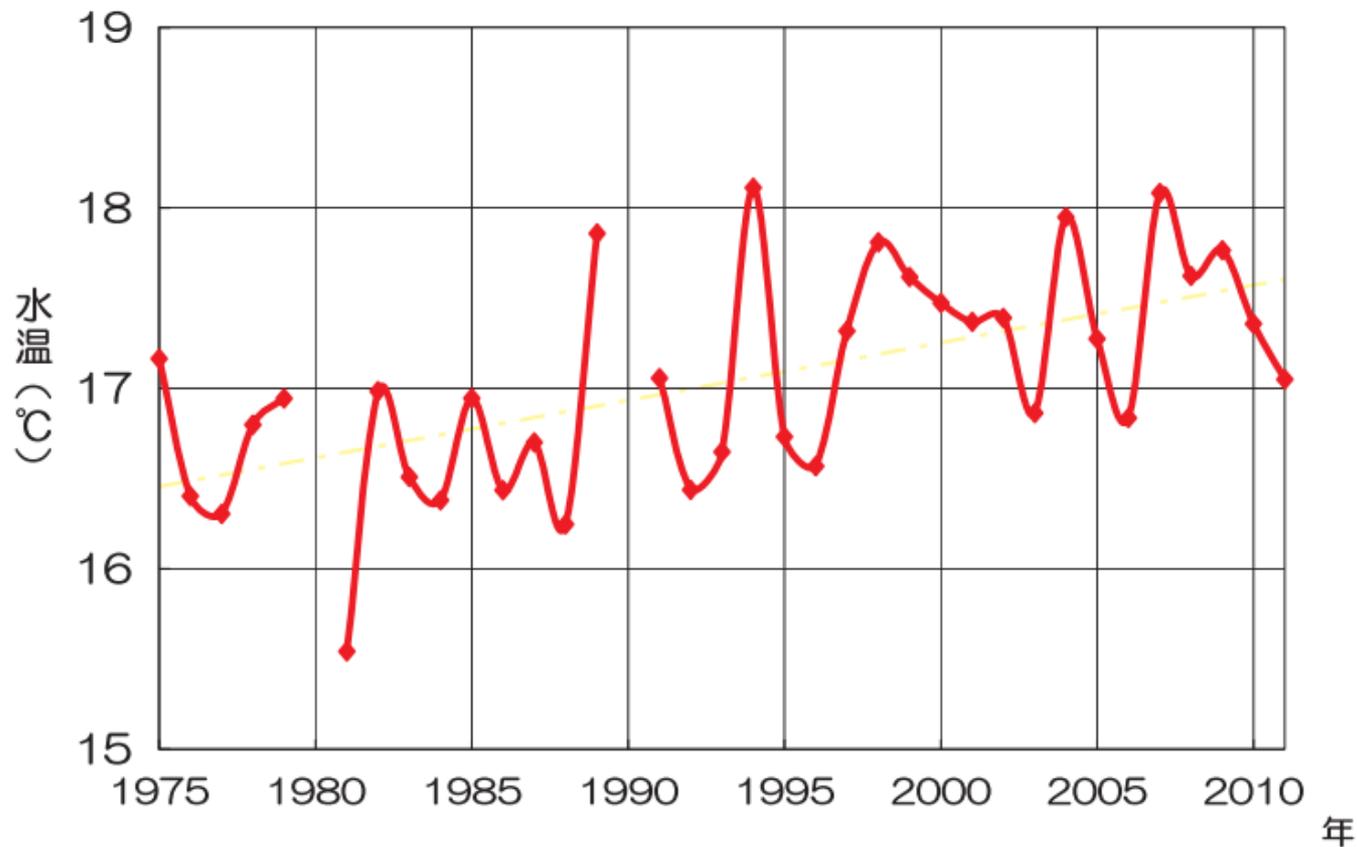


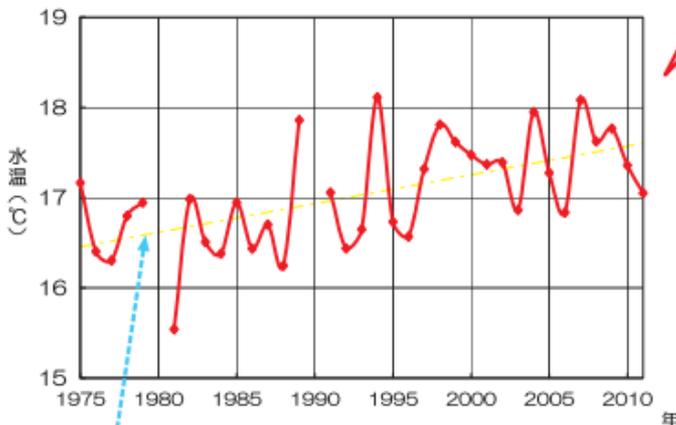
## 屋島湾の年間平均海水温の変化



【ねらい】

私たちの身近な香川での温暖化の現状をとらえて、地球の温暖化について関心を高めるとともに、温暖化の原因やその影響について考えさせます。

屋島湾の年間平均海水温の変化



※黄色の線⇒近似曲線(データの傾向や方向性を視覚的に表したもののさしやマスキングテープなどをあてて、海水温の上昇傾向を確かめてみましょう！

【関連する各教科の学習内容】

	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
社会		身近な地域の様子	公民と国民の義務 生活環境	世界の中心の日本	【地理】		
理科				【生物と環境】			【公民】 国家の成長と経済の役割 (国体の保全) 世界平和と人類の福祉の礎 (地球環境、資源、エネルギー…) よりよい社会を目指して
技術・家庭(環境)				【生物と環境】 (自然環境の調査と環境保全) 自然環境の保全と技術革新の活用			
家庭			環境に配慮した生活の工夫		【家庭生活と環境】		
技術・家庭(家庭)							

【資料解説】

このグラフは、屋島湾(水深1メートル)において、1975～2011年の37年間に自動海況観測装置を用いて毎日観測している水温データ(香川県水産試験場提供)をもとに、年平均の海水温の経年変化を表したものです。

グラフを見ると、屋島湾の年平均海水温は、ここ37年で上昇傾向にあり、上昇率は0.032℃/年となります。これは、30年間で約1℃の水温上昇に相当します。

海水温の経年変化は、年平均気温(高松)と大まかには同じパターンとなっています。屋島湾は、浅海域であり、気候の影響を受けやすいという特性を有していることから、海水温の上昇は、地球温暖化の影響が現れている可能性が高いと考えられます。

出典：かがわの温暖化(県環境政策課)

【参考】

8℃以下の海水温を観測する日数は、減少傾向にあります。

8℃以下の海水温を10日以上観測した年  
1975年～1992年…12年  
1993年～2011年…2年

27℃以上の海水温を観測する日数は、増加傾向にあります。

27℃以上の海水温を10日以上観測した年  
1975年～1992年…5年  
1993年～2011年…12年

